

| | | | | | | | |
|---------------|---|---|----|-----|---|------|----|
| 科目名 | 相談援助実習指導 I | | | | | | |
| Course Name | Guidance in Fieldwork of Social work I | | | | | | |
| 年次 | 1 年 | 期別 | 前期 | 単位数 | 1 | 授業形態 | 演習 |
| 担当者氏名 | 吉田 志保 | | | | | | |
| 連絡先(質問等) | 福祉棟 3 階研究室か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。 | | | | | | |
| 必修/選択 | 選択(社会福祉士国家資格取得のための必修科目) | | | | | | |
| 関連 DP | DP2、DP3、DP5 | | | | | | |
| 授業の概要と到達目標 | 相談援助実習の意義や目的を理解した上で、実習前に学ばなければならない内容を整理する。 さまざまな施設や機関の現状を学習し、さらに社会人としての常識(身だしなみ・マナー)を身につけ、夏期休業中の体験学習へと結びつける。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 講義および演習。課題作成等。 | | | | | | |
| 学習成果 | L01 | | | | | | |
| | L02 | 実際に実習を行う実習分野(利用者理解)と施設・事業者・機関・団体・地域社会等に関する基本的な理解を深めるようにする。 | | | | | |
| | L03 | 社会福祉士の倫理綱領と行動規範を学び、実習における個人のプライバシーの保護と守秘義務(個人情報保護の理解を含む)を具現化できるようにする。 | | | | | |
| | L04 | | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 演習については、提出された振り返りシートをもとに、フィードバックを授業内でおこなう。 | | | | | | |
| 教科書/参考図書 | 「ソーシャルワークを学ぶ人のための相談援助実習」日本福祉大学社会福祉実習教育研究センター監修/中央法規「社会福祉小六法」/ミネルヴァ書房 | | | | | | |
| 履修上の留意点やルール等 | 「●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。(演習は 45 分)」 欠席をした場合は、内容をクラスメイトに確認し、書類や課題は次回授業までに科目担当教員まで取りに来ること。 | | | | | | |
| 担当教員の実務経験 | | | | | | | |

| 成績評価の方法と基準 | | | | | |
|------------|--|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域 | 評価基準 | 学習成果の割合 | | | |
| | | L01 | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度 | 以下の視点で評価する。教科書等の準備をして授業に臨んでいる。ワークに意欲的に取り組んでいる。他者の発表を聴いたり意見や感想を述べ学び合うことができている。自己覚知に努めている。 | | | 40 | |
| レポート/作品 | 課題レポートと授業内で作成する小レポートと課題で評価する。S 評価の基準は、提出期限、指定の様式を守り、誤字脱字がない。講義やワークの意味を捉えて内容がまとめられていること。 | | 40 | | |
| 発表 | | | | | |
| 小テスト | | | | | |
| 試験 | | | | | |
| その他 | 授業内でワークを行う(ワークシート利用)。課題に意欲的に取り組み、実習に向けて成果が得られているかどうかを評価する。 | | | 20 | |
| 合計 | | | 40 | 60 | |

| 回数 | | 授業計画 |
|----|---------|--|
| 1 | 授業内容 | ガイダンス(授業の目標や方法、成績評価方法について説明)【課題1「大栗の里を見学して」提出】短大(2年間)での学び(授業の構成、短大での学び方、ノートの取り方、レポートの書き方等) |
| | 事前・事後学習 | 大栗の里を見学しての感想をレポートにまとめる。 |
| 2 | 授業内容 | 図書館にて図書館利用方法について「文献・資料の集め方と使い方」 |
| | 事前・事後学習 | 文献を探しての振り返りを記入する。 |
| 3 | 授業内容 | ソーシャルワークの理解/ソーシャルワークを学ぶ実習のねらい |
| | 事前・事後学習 | ソーシャルワークの領域について、調べまとめてくる。 |
| 4 | 授業内容 | 相談援助実習のしくみ、実習動機、ボランティアについて、施設情報の集め方、施設・機関でのマナー |
| | 事前・事後学習 | 自分が興味のある分野について考え用紙に記入する。 |
| 5 | 授業内容 | 社会福祉士の仕事「DVD 社会福祉士の仕事」【ワークシート】 |
| | 事前・事後学習 | DVDを見ての振り返りを記入する。 |
| 6 | 授業内容 | 「社会福祉士の仕事」外部講師：現場で相談援助業務をおこなっている社会福祉士をお呼びし、話を聞く。 |
| | 事前・事後学習 | 外部講師の話を聴いて、レポート用紙にまとめる。 |
| 7 | 授業内容 | 事前学習① 利用者と専門職・施設の理解① (福祉小六法の使い方)【課題2「第6回 社会福祉士の講演を聴いて」提出】 |
| | 事前・事後学習 | 福祉小六法を使って、自分が実習に行きたい施設の法的根拠についてまとめる。 |
| 8 | 授業内容 | 事前学習① 利用者と専門職・施設の理解② (資料収集・分析) |
| | 事前・事後学習 | 自分が実習に行きたい施設についての概要について、レポートをまとめる。 |
| 9 | 授業内容 | 事前学習① 利用者と専門職・施設の理解③ (発表)【課題3 利用者と専門職・施設の理解】 |
| | 事前・事後学習 | 自分がおこなった発表についての振り返りを記入する。 |
| 10 | 授業内容 | 事前学習② 地域の理解① 自分の居住地に関する資料を集める |
| | 事前・事後学習 | 自分が住む市町村について、資料を集める。 |
| 11 | 授業内容 | 事前学習② 地域の理解② 自分の居住地について分析を行う |
| | 事前・事後学習 | 収集した資料をまとめ、地域の特徴についてまとめる。 |
| 12 | 授業内容 | 事前学習② 地域の理解③ 自分の居住地について発表【課題4 地域の理解】 |
| | 事前・事後学習 | 発表についての振り返りを記入する。 |
| 13 | 授業内容 | 実習先の選択について【ワークシート】 |
| | 事前・事後学習 | 自分が行きたい施設について、ワークシートにまとめてくる。 |
| 14 | 授業内容 | 実習希望調査・面接 |
| | 事前・事後学習 | 面接結果から、振り返りを記入する。 |
| 15 | 授業内容 | 夏期休業中の見学・体験学習について、夏期休業中の過ごし方、実習希望面接 |
| | 事前・事後学習 | 相談援助実習指導 I を振り返って用紙にまとめる。 |